

住友理工、「健康経営優良法人 2023」に7年連続認定

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、経済産業省と日本健康会議が共同で進める「健康経営優良法人 2023」の大規模法人部門に認定されましたので、お知らせいたします。



「健康経営」とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する取り組みを指します。当社は7年連続で、健康経営優良法人に認定されました。

<当社の具体的な取り組み>

当社は、従業員の健康管理が会社の重要な役割であると認識し、次の3点を重点項目として取り組んでいます。

- ① メンタルヘルスの取り組み
 - ・ セルフケア・ラインケアとして、メンタルヘルス不調の未然防止研修や早期対応など、総合的に対策を実施しています。
 - ・ 当社オリジナルの休職・復職支援プログラムを用い、休業者の早期復職支援や再発防止に取り組んでいます。
 - ・ 専門医との個別面談、保健師・臨床心理士など専門スタッフによる個別相談対応、社外相談窓口の設置など、メンタルヘルスの相談体制を強化しています。

② 健康増進活動など

- ・ 毎日始業時に行っている当社オリジナルの健康づくり体操や、ウォーキングラリーのほか、健康ポイント制度による健康イベントの開催などを通じて、従業員の健康増進活動を推進しています。
- ・ 年代別研修や女性セミナーなど、従業員がいきいきと活躍し続けるための研修を実施しています。また、WEBを活用した研修や健康動画配信による視聴など、年間 2,000 人以上（累計）の従業員が健康研修に参加しています。

③ 受動喫煙・禁煙対策

- ・ 喫煙率 25%未満を目指し、受動喫煙・禁煙対策を推進しています。
- ・ 就業時間内の禁煙や、禁煙に関する健康ニュースの配信など、継続して禁煙サポートを実施しています。

当社は、これからも従業員の健康意識を高め、いきいきと活躍できる企業グループを目指してまいります。

<経済産業省ホームページ>

「健康経営優良法人 2023」認定法人が決定しました！

<https://www.meti.go.jp/press/2022/03/20230308002/20230308002.html>

以 上

----- 住友理工について -----

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、人・社会・地球の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>